



そらぐみだより

進級して約2か月が経ちました。子ども達は、自分のやりたい遊びを楽しんでいます。

「そらぐみだより」では、子ども達の遊びの様子や、今学んでいるところ、つぶやきなどを保護者の方にお知らせしていきます。

子どもさんのことで話したいことや悩んでいることなどがありましたら、気軽にお話しください。一緒に考えていけたらいいなと思っています。一年間よろしく願いいたします。

そら組では

次の3つを目標に一年間を過ごしていきたいと思います。

○幼稚園生活のいろいろな習慣を身に付ける。

自分のことを自分でする（健康、清潔、安全、整理整頓、時間）。友達と協力して場を整える（遊び・弁当など準備や片付け）子ども達になってほしいと思います。

○自分のめあてをもってやり遂げようとする。

いろいろなことに興味をもって、積極的に関わり、たくさんのことを気付いたり考えたりして最後まであきらめない気持ちをもってやり遂げる子どもになってほしいと思います。できるできないや結果だけではなく、その過程を大切にしたいと思います。

○友達と一緒に考え、やり遂げようとする。

自分の思いや考えを友達に言って友達の思いや考えを聞く。とても重要なことで、とても難しいことです。初めは教師が橋渡しをしながら、だんだんと教師が出る場面を減らしていき、友達と一緒に考えていけるようにしていきたいと思います。

年長組に進級し、新しい環境ではりきっている子ども達ですが、中には緊張したり、自分で考えて生活を進めることにとまどったりする子どももいます。特設学級ではクラス担任の齊藤先生と一緒に、子どもたちが自分達で生活を進めていく力をつけられるように、今何をする時かを一緒に考えたり、何かわからないことがあって困った時には自分で友達や教師に聞いて解決したりする手助けをしています。また、クラスの友達と遊びながら自分の思いを出したり、相手の思いに気付いたりしながら、そら組での生活を楽しめるように必要な時に援助していきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

お花のジュースづくり



きれいな色のジュースをつくりたい。花びらの色で、つくったジュースの色が違って面白い。など自分で考えたり発見したりが多い遊びです。

○道具の使い方・・・“強くこすると濃くなる”“優しくこすると薄くなる”何度も試して気付いたことです。「すごい発見だね！」と教師が言うと、「そうやで！！」と笑顔です。

○色の組み合わせ・・・何色の花びらと何色の花びらを使ったらどんな色のジュースができるのかな？自分で選んで繰り返し試していました。

○水の量・・・・・・こすり出してつくったジュースをペットボトルに移し、加えた水の量で色の濃さが変わることになりました。「これは、水をいっぱい入れてる」「これはちょっとだけ水入れた」と話をしてくれます。

○アレンジ・・・・できたジュースに、花びらを入れたり、茶こしで花びらを入れないようにしたり、違う花を入れたり、アレンジしています。振ると泡ができたり、上下逆さまに動かすと中の花が動いたり、水の性質による変化も面白いと感じているところです。

砂場、土山での遊び



○ウォータースライダー

砂場で穴や道を掘って水を流す遊びを子ども達は“ウォータースライダー”と呼んでいます。道をつなげて遠くまで水を流したい、足が見えなくなるまで穴を深くしたいと自分がやりたいことに向かって掘ったり水を流したりしています。もっとたくさん水を流したいと考えて「そうだ、これ（たらい）使おう！」「だめだ一、だれか助けて一」と友達を呼んで力を合わせてたらいの水を運び、一気に流します。「やったー！！」友達と一緒にすると面白いと感じています。

○ドロドロ見付け

前日に水を流して遊んだ土山付近の水たまり跡には、水が濁って柔らかくなった泥が現れます。「これだ！」とその柔らかい泥を少しずつ指で集めて泥だんごをつくります。「粘土やで」「柔らかいで」「落としても壊れへん」と“この泥を使って泥だんごをつくりたい”とめあてをもってつくっています。つくった泥だんごを置いておくと翌日には固くなっていること、ひび割れができて水をつけてなでるとひびが無くなることなど土の性質の変化にも気付いています。

子ども達はいろいろな発見をしています。やってみて、**繰り返して気づくこと、友達と一緒にしていて気づくこと**があります。自分で気付くとそれが学びになります。子ども達の気づき、面白いと感じているところを見つけてくださいね。

